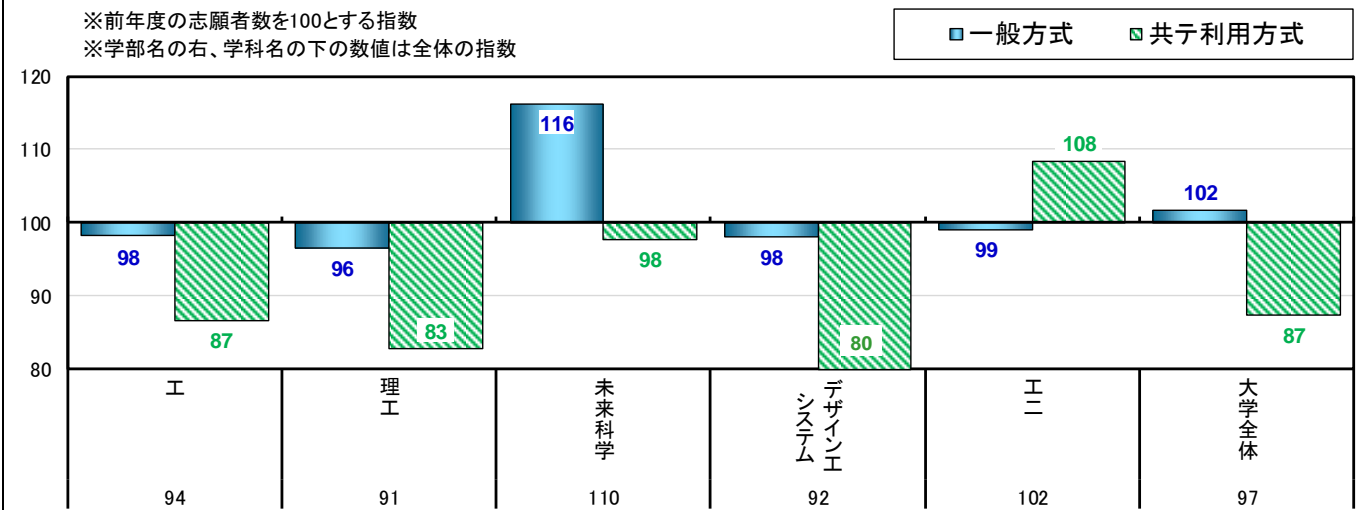


東京電機大：大学全体ではやや減少で4年ぶりの減少、共テの減少目立つ 一般：+312人 共テ：-1,243人



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、931人(97)のやや減少で、4年ぶりの減少。工二を除いても952人(97)のやや減少。学部別では、昼間部では未来科学(110)が唯一増加、他の昼間部3学科は理工(91)、システムデザイン工(92)は減少、工(94)はやや減少。方式別では、一般方式は312人(102)の微増、工二を除いても318人(102)の微増。特に、〈一般・英語外部試験利用〉(111)は、2019年度の新規導入以降、3年連続増加。一方で、〈一般・後期〉(94)はやや減少で志願者数は4年ぶりに4,000人を下回った。共通テスト利用方式は、1,243人(87)の減少。工二を除いても1,270人(87)の減少。共通テスト受験前に出願締め切りとなる〈共テ・前期〉(87)は減少。共通テスト受験後に出願可能なく共テ・後期〉(85)はさらに減少率が高く大幅減少、共通テストの平均点ダウンによる敬遠の影響が大きかった。

〈一般方式〉

- 工(98)**は、微減だが2年連続減少。学科別では、(情報通信工)(77)は、3年連続増加の反動で大幅減少、(電子システム工)(93)は3年連続大幅増加の反動は小さくやや減少。一方で、(先端機械工)(119)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(電気電子工)(111)は2年ぶりに増加。方式別では、〈一般・英語外部試験利用〉(105)はやや増加で、2019年度の新規導入以降、3年連続増加。
- 理工(96)**は、やや減少で、2018年度の学系改組後初めての減少。学系別では、6学系中4学系が増加。特に、(理工/建築・都市環境)(127)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加、(理工/機械工)(113)は2年連続増加。一方で、(理工/電子工)(56)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(理工/理)(86)は2年連続減少。方式別では、〈一般・前期〉(98)は微減だが3年連続減少。〈一般・後期〉(88)も減少。一方で、〈一般・英語外部試験利用〉(103)はやや増加で、2019年度の新規導入以降、3年連続増加。
- 未来科学(116)**は、前年度減少の反動で大幅増加。学科別では、(情報メディア)(135)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。(建築)(106)はやや増加。(ロボット・メカトロニクス)(94)はやや減少で4年ぶりの減少。方式別では、〈一般・英語外部試験利用〉(134)は大幅増加で、2019年度の新規導入以降、3年連続増加。〈前期〉(114)は前年度大幅減少の反動で増加。
- システムデザイン工(98)**は、3年連続増加の反動は小さく、微減に留まった。学科別では、(デザイン工)(113)は、2017年度の学部・学科新設以降連続増加。情報システム工(91)は4年ぶりに減少。方式別では、〈一般・英語外部試験利用〉(106)はやや増加で、2019年度の新規導入以降、3年連続増加。

〈共通テスト利用方式〉

- 工(87)**は、5年連続増加の反動で減少。学科別では、(先端機械工)(109)を除く5学科で減少。(電子システム工)(74)、(情報通信工)(82)、(機械工)(83)は大幅減少。(電気電子工)(88)は減少。方式別では、〈共テ・前期〉(88)は3年連続減少、〈共テ・後期〉(64)は大幅減少。
- 理工(83)**は、大幅減少。学系別では、6学系中4学系が減少で、(理工/電子工)(56)、(理工/理)(74)、(理工/建築都市環境)(83)、(理工/情報システムデザイン)(83)と、いずれも大幅減少。増加した2学系は、(理工/機械工)(110)は2年連続減少の反動で増加。(理工/生命科学)(107)は前年度大幅減少の反動は小さく、やや増加に留まった。方式別では、〈共テ・前期〉(83)、〈共テ・後期〉(77)、といずれも大幅減少。
- 未来科学(98)**は、微減だが2年連続減少。学科別では、(建築)(91)は減少で2014年度以降前年度の反動が継続、(ロボット・メカトロニクス)(94)はやや減少。一方で、(情報メディア)(105)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。方式別では、〈共テ・前期〉(97)はやや減少だが、〈共テ・後期〉(131)は2年連続大幅増加。
- システムデザイン工(80)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(デザイン工)(80)、(システムデザイン工)(80)と2学科とも大幅減少で、いずれも前年度大幅増加の反動。方式別では、〈共テ・前期〉(79)は大幅減少だが、〈共テ・後期〉(102)は前年度並。